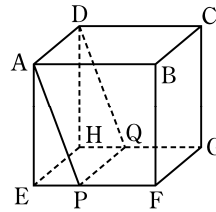


| | | | | |
|-----------|-------------|-----|----|----|
| 25 | 三平方の定理 | クラス | 氏名 | 得点 |
| | 三平方の定理と空間図形 | | | 点 |

1 右の図は、1辺の長さが6cmの立方体である。P、Qはそれぞれ辺EF、HG上を動く点で、 $PQ \parallel EH$ である。次の問いに答えなさい。

- ① 長方形APQDの面積が 48cm^2 のとき、EPの長さを求めなさい。



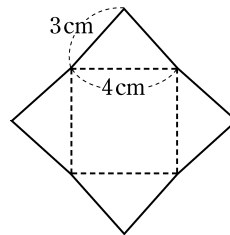
- ② PがFと重なるとき、長方形APQDの対角線の長さを求めなさい。

1 (各14点×2)

| | |
|---|--|
| ① | |
| ② | |

2 右の図は、正四角錐の展開図である。この展開図からできる正四角錐について、次のものを求めなさい。

- ① 表面積



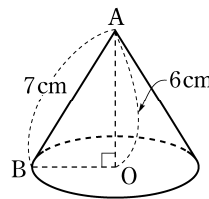
- ② 体積

2 (各15点×2)

| | |
|---|--|
| ① | |
| ② | |

3 右の図は、高さが6cm、母線の長さが7cmの円錐である。次の問いに答えなさい。

- ① 底面の半径を求めなさい。



- ② この円錐の体積を求めなさい。

3 (各14点×2)

| | |
|---|--|
| ① | |
| ② | |

4 半径4cmの球を中心から1cmの距離にある平面で切ったとき、切り口の円の半径を求めなさい。

4 (14点)

| |
|--|
| |
|--|